

敬愛

Handsome

July 2024 special issue



- 5月例会 ランタンナイト
- 50周年記念ゴルフコンペ
- 50周年記念ゴルフコンペ 表彰式・懇親会
- 50周年事業 記念例会 パネリスト紹介

◆発行人:鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 中村 友紀 ◆編集責任者:担当副会長 住 真介 ◆制作・編集:第49期総務委員会 委員長 大江 史紀

5月例会開催

ランタンナイト—わたしの夢でみんなの星空を—



晴天に恵まれた令和6年5月25日(土)に米子初となるドリームランタンナイト—わたしの夢でみんなの星空を—が開催された。近年の5月例会はお地蔵さまフェスティバルとして開催していたが、今期は50周年を祝う節目であり、本イベントが企画された。会場である湊山公園は幅広い世代の来場者が大勢つめかけ、賑わいをみせた。

本イベントは5月例会と位置付けられ、全会員が一丸となって準備してきた一大プロジェクト。例会の冒頭で中村会長は「お客様をお迎えするにあたり、3つのことを守って欲しい。『笑顔でお迎えすること』、『困っている人がいたらこちらから声掛けをしよう』、『判断に迷ったら安全な選択をすること』」と述べられ、全会員が結束を固めた。

まず湊山公園ステージ上でレインボージャズオーケストラによるオープニングが行われ、続いてドリームダンスショーとして11チームが参加したほか、がいなコラボレーション(万灯・太鼓・ダンスの同時演技)も披露され、子供たちから中高生、社会人がステージを盛り上げた。



ランタンの打ち上げ前に駆けつけた伊木米子市長も来場者と共にランタンをリリースした。カウントダウンののち空に舞い上がったランタンは米子の夜空を色鮮やかに彩り、会場は歓喜に満ち溢れた。数えきれないほどの来場者を迎えた本企画は中央会50年の伝統と新たな歴史の始まりをアピールできたのではないだろうか。(記事:高田)

ランタンナイトに参加してみて

50周年企画委員会 会計担当理事 中西悠介(株式会社LABO 工務部 次長)



感謝と恩返しのスローガンを基に1年掛かりで安藤実行委員長・景山部長を中心に、会員皆で試行錯誤しながら企画した50周年事業のイベント、ドリームランタンナイトが5月25日に開催されました。

当日はグルメブースやダンスイベントもあり湊山公園にこんなに人が入るのかと思うほどの人で溢れていました。後で来場者数を聞いた所、延べ1万人との事でした。(安藤)

藤実行委員長の調べでは3万人だそうです笑)

そして空も暗くなり始めた頃、アナウンサーの合図と共にランタンが打ち上がり、その光景はまるで映画の世界なのかと錯覚するほどの素晴らしい景色で、皆が笑顔で溢れており、来場された方から「来年もやってください!」等の言葉を沢山いただき、周年事業のスローガン感謝と恩返しを実現できたのではないのでしょうか。

私が現役で周年事業で携われるのは今回の50周年事業が最後となりますが、素晴らしい事業に参加出来た事は光栄であり、私の財産の一部となりました、ありがとうございました。

5月例会を終えて

令和6年5月25日(土)に開催されました米子ドリームランタンナイトですが、まさかこんなにも人が集まるとは誰が予想していたのかと驚くほどのご来場者数で、大・大盛況のイベントとなりました。イベント終了後もたくさんの人から嬉しいお言葉をいただいております。あの日を迎えるまで共に走り続けた戦友(OE部)、そして全会員の英知・友愛・団結がまさに化学反応を起こし一つになった結果だと思ひ

ます。本当に皆さまありがとうとお疲れ様でした。このイベントは地域、そして当会の歴史に新たな景色として残ると思います。「憧れるのをやめましょう!」と熱い掛け声から始まったイベントはきっとこれから憧れられる側になることでしょう!

50周年企画委員会 部長 景山貴司(株式会社カミナリ 広告プランナー)



50周年記念ゴルフコンペ



令和6年6月1日(土)大山平原ゴルフクラブに於いて、鳥取県西部中小企業青年中央会創立50周年記念事業ゴルフコンペが開催されました。雲一つない快晴の青空の下、壮大な大山をバックに現役会員の他、OB会員、関係団体の皆様にもご参加いただきました。総勢93名ものプレーヤーが、午前8時28分アウト・インから合計24組で順次スタートし、プロ並みの腕を持つ上級者から今回初めてコースを回る初心者の方までゴルフを楽しみました。50周年という節目でもあるゴルフコンペの為、前々から自主練習を積み重ねてきた方も多く見受けられました。

当日のグリーンの状態は非常にはやく、思った以上にボールがコロコロと大幅に転がり、パットに苦戦される方も多かったと思います。プレー中、松林の中で出会い、互いの健闘を誓い合ったり、つついお隣のコースへお邪魔してしまったりと様々な形で友愛を深め合いました。気温も30度を越え6月初旬にしては非常に暑く、日焼けをしながら、汗だくになりながらもナイスショットを連発され、多くの笑顔の中気持ちよくプレーをする事ができました。

(記事:山根)



ゴルフコンペ 表彰式・懇親会



6月1日(土)に50周年記念事業の一つとして行われた記念ゴルフコンペの表彰式・懇親会が米子ワシントンホテルにて開催されました。OB会員、他団体の方々を合わせ、総勢84名で行われた表彰式・懇親会は足立統一郎OBの乾杯のご発声により開始されました。表彰式では様々な部門の表彰があり、受賞者が発表される度、会場内は大いに盛り上がりました。栄えある優勝は小川OBでした。おめでとうございます。1日を通じてOB会員、他団体の方々と共に懇親を深め、また当会創立50周年を振り返る場となりました。またゴルフコンペは、福田OB会長の中締めのもと、盛会のうちに幕を閉じることとなりました。準備をしてこられた50周年記念委員会の皆さま、本当にお疲れさまでした。(記事:松原)



50周年事業 記念例会パネリスト紹介

鳥取県西部中小企業青年中央会創立50周年記念式典にて「ハンサムで振り返る中央会50年史～語ろう。僕らの中央会を～」と題し記念例会を開催致します。

その時代々々の青年たちは中央会という場所では何を考え、活動してきたのか。各世代を代表するOB会員をパネリストに迎えて、中央会とはどのような会であったかを振り返り、これからの中央会を考える機会とします。広報誌ハンサムからその時代のトピック、会員の息吹を感じる記事を取り上げ、当時の会員の皆さんが何を考え、どのように活動していたのかを掘り下げていきます。

そして時代を超えて中央会の魅力とは何か、「寺子屋たれ」の教えとは何なのか、中央会50年の意味を共に考え、共に語る機会とし、OB会員の皆様にも往時を懐かしみ楽しんでいただく時間を作ります。(記事:藤原)

杉原弘一郎 OB

東京印刷株式会社 会長
第11期(昭和60年度) 県会長

土井 一朗 OB

株式会社味屋コーポレーション 代表取締役社長
株式会社ビッグウィルレストランズ 代表取締役社長
第26期(平成12年度) 会長

増井 幸一 OB

美保テクノス株式会社 執行役員 建築営業部長
第35期(平成21年度) 会長

高井 賢一 会員

株式会社 AND ONE 代表取締役
第48期(令和4年度) 会長